

# 先進事例

全国中央会では、中小企業や中小企業組合関係者が、新たな共同事業の実施や組織体制の見直し等を行う際の参考になるよう、都道府県中央会と連携し、毎年テーマを決めて共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例を収集している。昭和57年度より事業がスタートし、これまでに収録した組合事例は6,000組合を超えています。

毎年、詳細な調査・分析を行い、これをもとに組合事例のエッセンスを取りまとめ、報告書（先進組合事例抄録）及びホームページで公開しています。

## 【地域の魅力発信によるグローバル需要開拓】

### 米沢織物工業組合

#### — 海外販路開拓と直営ショップ運営で新たな魅力の発信 —

住 所	(〒992-0039) 米沢市門東町1-1-87		
電 話 番 号	0238-23-3525	U R L	<a href="http://www.yoneori.com/">http://www.yoneori.com/</a>
設 立	昭和29年9月	F A X 番 号	0238-23-7229
組 織 形 態	同業種同志型組合	出 資 金	2,898千円
主 な 業 種	織物製造業	地 区	米沢市
組合専従者	5人	組 合 員	39人

#### ■背景・目的

- ① 海外展開については、国内需要が減退するなか、輸出増加の戦略を有しており、輸出先として欧州をターゲットに考えていた。イタリア・ミラノ市で開催される展示会「ミラノウニカ」が出展しやすくなったことを契機に、組合として本年初出展した。
- ② 直売ショップについては、旧米織会館の魅力が減退し、観光客などの来場者が漸減していたため、新たな魅力を発信できる拠点施設が求められていた。

#### ■取組みの手法と内容

- ① 海外展開については、平成27年9月にイタリア・ミラノ市にて開催されたテキスタイル展示会「ミラノウニカ2016 A/W」に4社が出展し商談を実施した。
- ② 直販ショップについては、米沢織物を発信する拠点として、「米沢織物直売所 おりじん」と米沢織物歴史資料館を平成26年にリニューアルオープンした。

#### ■成果とその要因

- ① 海外展開については、4社が参加し約300点のサンプルを展示、期間中90社が来場し、現地のエージェントとの関係も構築できた。
- ② 直売ショップについては、観光客を中心に来館者、購入者が増加し、イベント時には若い女性の来場も増えている。ショップの売上は旧来に比べて約2.5倍になった。



米沢織物直売所おりじん



ミラノウニカの米織ブース